

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のために

**個別検診は6月末
集団検診は8月末まで中止**

緊急事態宣言を受け、個別検診は6月末、集団検診は8月末まで中止になりました。検診の開始時期は未定のため、今後の流行状況を踏まえ、広報やちよや市ホームページでお知らせします。

**申請などはできるだけ郵送で
体調が悪いときは検診に行かないで**

健康づくり課への集団検診申込用紙や八千代市検診等自己負担金免除申請書の提出は、できるだけ郵送でお願いします。例年、申し込みや申請に来る人で、窓口が混雑します。多くの人が密閉・密集・密接している環境を避けることで、感染防止につながります。また、検診が開始されても、発熱(37.5℃以上)・咳・痰・のどの痛み・鼻水・倦怠感・嘔吐・下痢などの症状がある場合は、検診には行かないでください。

個別検診は6月末まで中止

6月末まで検診は中止です。検診の開始時期が決定してから、医療機関に問い合わせてください。

集団検診は9月以降の日程で申し込みを

現在も申し込みを受け付けていますが、希望するコースは9月以降の日程を選択してください。8月までの日程で申し込んだ場合は、9月以降の日程に振り分けます。

申し込みの締め切りは5月18日(月)必着です。期日を過ぎてても定員に満たない日程は、随時受け付けます。すべての日程で定員を超えた場合は、希望に添えない場合があります。

自己負担金免除には申請が必要です

平成31年度の個人市民税非課税世帯の人は、受診券と同封されている緑色のチラシ裏面の「八千代市検診等自己負担金免除申請書」をピンク色の受診券と一緒に、健康づくり課へ郵送してください。申請から約1か月後に、該当する人には自己負担金「無料」の受診券を郵送します。現在も申請は受け付けています。

**お問い合わせは
健康づくり課
☎483-4646へ**

広告

年に一度、自分の健康状態をチェック 人間ドックは助成が受けられます

国民健康保険と後期高齢者医療制度の加入者を対象に、人間ドック費用の助成を行っています。がんや生活習慣病など危険な病気の早期発見や進行を未然に防ぐためにも必要です。

年に一度、自分の健康状態について把握しておきましょう

がん検診・特定健康診査(特定健診)の個別検診が6月末まで中止のため、指定医療機関での人間ドック費用の助成も6月末まで中止になります。利用(承認書)券の申請は受け付けていますが、指定医療機関への問い合わせは、検診開始時期が決定してからお願いします。中止期間での受診は、費用助成の対象になりません。指定医療機関、指定外医療機関ともに、郵送で申請できます。希望する場合は国保年金課へ連絡してください。

人間ドックの対象者

- 次の条件をすべて満たした人が対象です。
- 八千代市の国民健康保険に継続して1年以上加入している人。後期高齢者医療制度の加入者は1年未満でも可
 - 受診時に満35歳以上の人
 - 保険料に未納がない世帯の人
- 2年度の特健診または健康診査を人間ドックより先に受診した人は対象外です。また、助成が受けられるのは年度ごとに一人1回。助成の対象は、12月31日(木)までの受診です。

助成額と窓口負担の仕組み

指定医療機関の場合、年齢によって助成額が異なります。市は人間ドック総費用から特定健診費用とがん検診費用を差し引いた額の7割または8割を助成します。

窓口では人間ドックにかかる費用の3割または2割を支払ってください。40歳以上の人で特定健診または健康診査の自己負担分、がん検診も一緒に受診する場合はがん検診の自己負担分も支払ってください。がん検診については、4～5ページの健康づくり課の案内をご覧ください。助成額には上限があります。上限を超えた分は自己負担になります。

年齢区分	助成額の上限
35歳～39歳	3万5,000円
40歳～59歳	1万5,000円
60歳以上	1万5,000円
指定外医療機関の受診(年齢に関わらず)	1万円

人間ドック受診から助成までの流れ

【指定医療機関で受診】

利用(承認書)券を渡しますので、受診券と保険証を持って国保年金課へお越しください。人間ドックを受診する際には、事前に予約の上、利用(承認書)券と受診券、保険証、印鑑を持って医療機関へ行ってください。医療機関では助成額を差し引いた金額が請求されますので、その額を支払ってください。

がん検診も一緒に受診する場合は、予約時に医療機関へ申し出てください。

〈指定医療機関一覧〉

- シンワ総合健診センター／☎489-2111
- セントマーガレット病院／☎485-5111
- 中島外科胃腸内科医院／☎483-2416
- 川島内科医院／☎485-9109
- 勝田台病院／☎482-3020
- メディカルプラザ加瀬外科・加瀬眼科／☎480-8111
- ゆりのきクリニック／☎750-7555
- おかざき外科クリニック／☎450-1331
- 浜野胃腸科外科医院／☎450-8822
- グリーンヒル鴻野クリニック／☎458-6130

【指定外医療機関で受診】

受診券と保険証を国保年金課へお持ちください。国保年金課で受診券を回収し、人間ドック助成請求書と質問票を配布します。

その後、保険証を持って人間ドックを受診してください。医療機関では通常のコストを支払い、必ず領収書ももらってください。

人間ドックの結果が届いたら、①人間ドック助成請求書、②質問票、③検査結果報告書の写し(数値が分かるもの)、④領収書(原本)を持って、3年2月末までに国保年金課に申請してください。助成が承認された場合は、人間ドック助成承認書を郵送し、助成請求書に記入された口座に助成金を振り込みます。

**お問い合わせは
国保年金課
☎483-1151(代表)へ**

広告